

新春のお慶びを申し上げます。

平成から令和へ。去年は新たな時代の幕開けを感じた年でした。天皇陛下のご退位とご即位の行事にわが国の荘厳な伝統を感じ、私自身、日本国民であることに喜びを感じました。また、夏の参議院選挙では、自公政権に大きなご支持をいただき、政権の中心におられる安倍晋三総理が、歴代最長の総理在任日数を達成されたことは、山口県民の一人として大きな誇りを感じました。そして、アジアではじめて開催されたラグビー・ワールドカップでの日本代表の大活躍に胸を熱くして応援した年でもありました。

私自身、昨年4月に行われた山口県議会議員選挙で、皆様の温かいご支援のお陰で2度目の当選を果たすことができました。現在、県議会総務企画副委員長や岩国基地問題に関する議員連盟幹事長を務めていますが、重責を果たすべく全力で取り組んでいます。

今年は私の干支、子年です。十二支の一番最初の年を、新しい令和の時代として迎えました。子年は成長に向かって種子が膨らみ始める時期とされ、未来への大いなる可能性を感じます。今年には東京オリンピック・パラリンピックが、5年後には大阪・関西万国博覧会が開催され、日本のさらなる飛躍を感じます。人口減少や少子高齢化など、日本を、山口県を、岩国・和木地域を取り巻く社会経済環境には厳しいものがありますが、飛躍する日本の新たな力を活かし、困難を克服して未来を拓くことは政治の責任です。

私は、新たな時代に向けて、岩国・和木地域と山口県の発展のために、一層の精進、努力を重ねる覚悟ですので、皆様のさらなるご理解とご支援をいただきますよう、心からお願い申し上げます。

令和2年 元旦

畑原 勇太